



素直

になれなくて

SSB

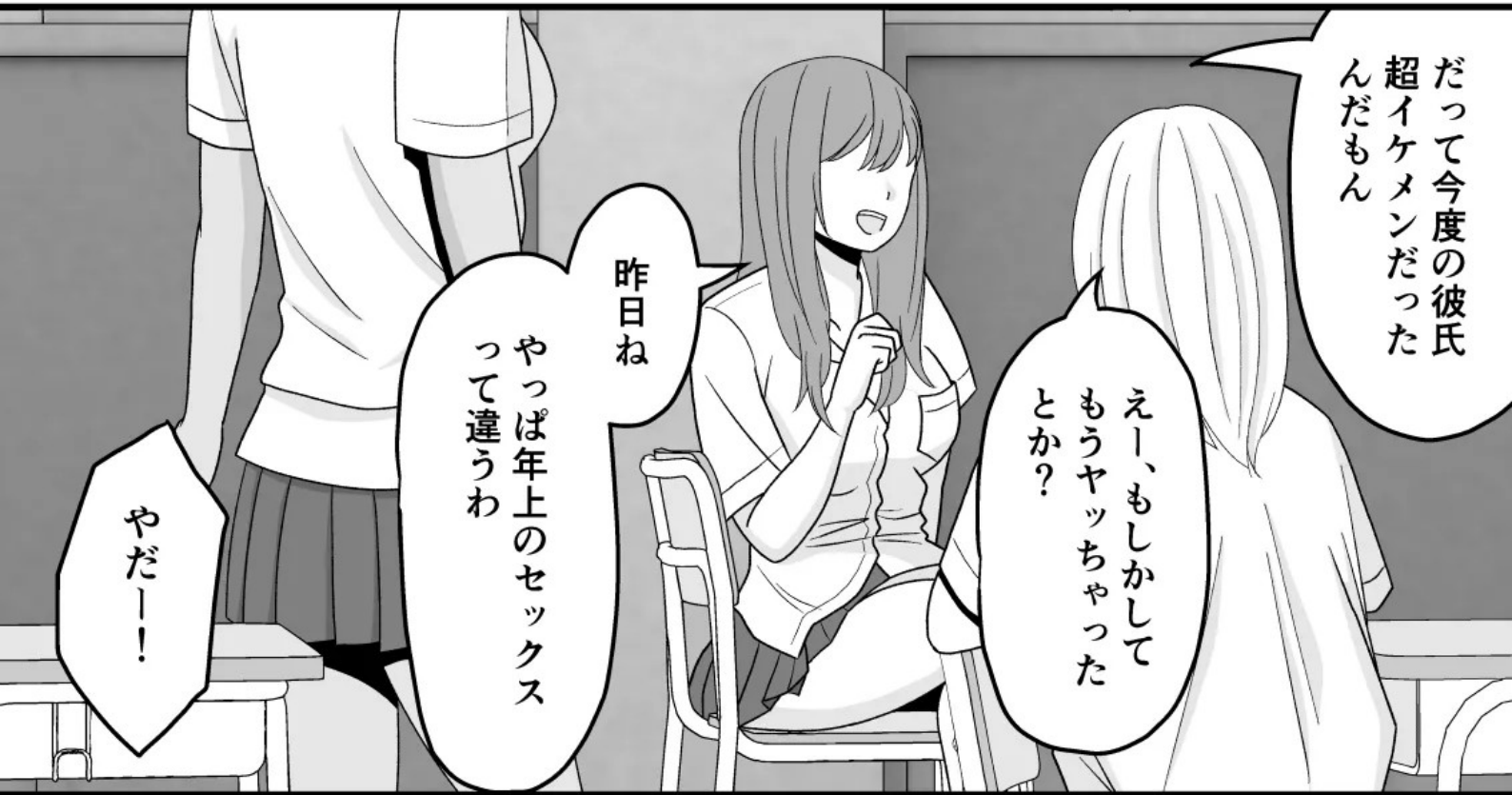




素直

になれなくて

SSB





その中にお前の
幼馴染もいるわけだが…



あいつらはこの学校の
中でも一軍って言われてる
ギャル集団なんだから

同じ世界の住人と
思わないほうが
いいぞ



なにににー？

うちのこと
話してた？

べっ…
別に話してなんか…



あー、二人して
なんかエッチな話
してたんでしょー

ぼっ…ぼっか

そんなんじゃ…





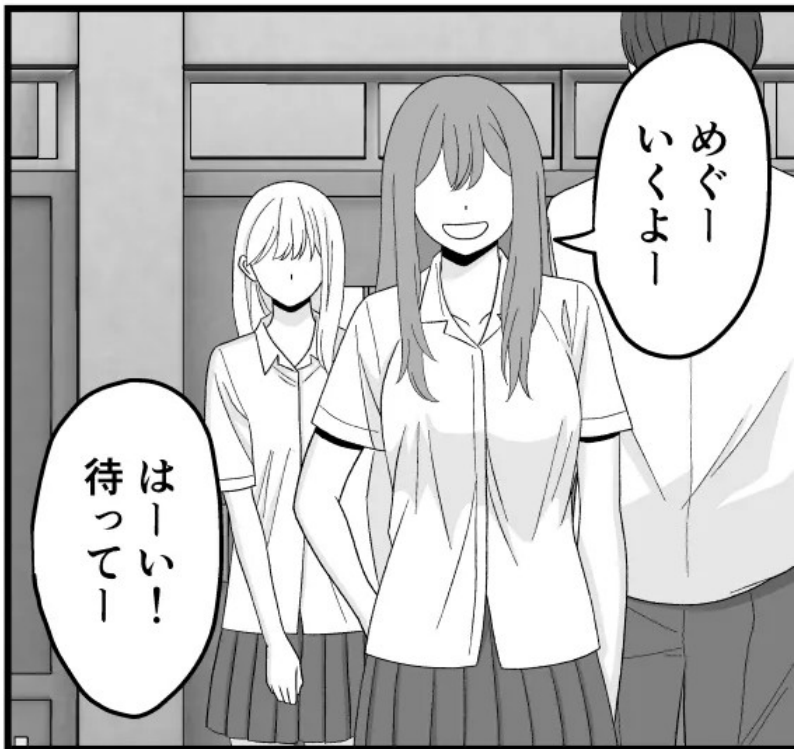
そんな鼻の下ばっか
伸ばしていると一緒に
帰ってあげないぞ

それはいつも
めぐみが僕について
来てるだけでしょ

ち...近い



じゃあ、また
あとでね!



めぐー
いくよー

はい!
待ってー



紺野も垢抜けたよなー

昔は黒髪メガネの
モジモジっ子
だったのに

今じゃ一軍ギャル軍団
の立派な一員だぜ

一度でいいからあの
大きなおっぱいを
揉ませてくれねえかなあ

なあ、お前ら
どうなってんだよ

どうってなんだよ

けっこうな頻度で
二人で一緒に帰って
るよな？

あれは家が隣だからって
理由だけでめぐみが勝手に
ついてきてるんだよ

勝手にってお前…

あんなにかわいい子と
一緒に帰ってるくせに
なんとも思っていないのかよ？

めぐみは昔からずっと
一緒だからなく

なんとも思っていないって
いうかなんというか…

へー、じゃ俺が紺野と
付き合っても別に
いいってことだな？

…は

はあ？

ちよ…
ちよつと待てよ

お前がめぐみのこと
好きななんて聞いたこと
ねーぞ！

いや、別に好きとかは
ねーけどよ

男なら一度はあーゆー
一軍ギャルを抱いて
みてーじゃん

達也も見ただろ？

この前の水泳の授業の
時の紺野の身体

くっ、思い出した
だけで勃起してくるぜ

あの身体を自分の欲望の
ままにいじくりまわし
てーだろ？

男ならさ！



俺、紺野はさ
押しに弱い気が
するんだよな

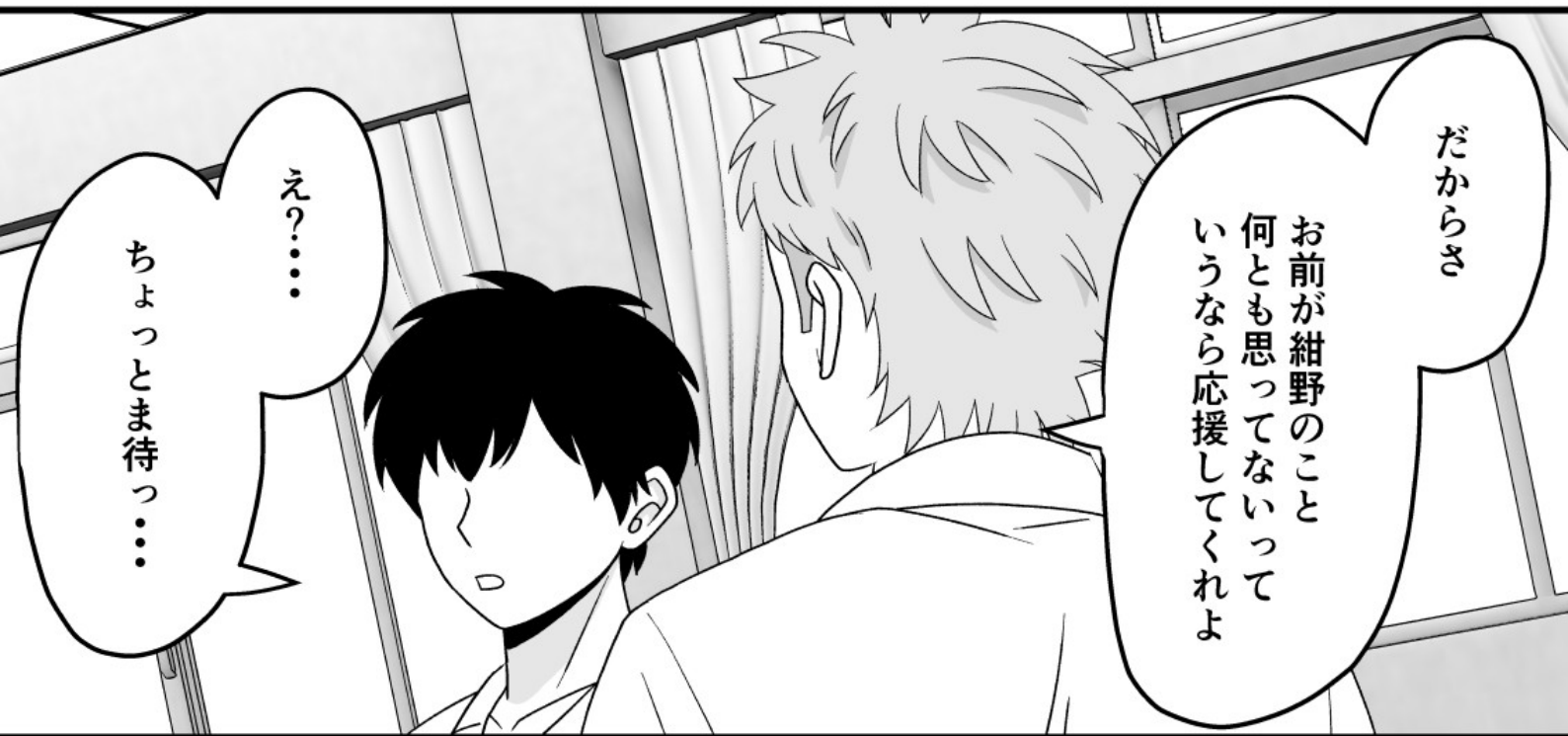


サイテーだな

お前……

ばっか

男なんて
かわいい女とヤッて
なんぼだろ



だからさ

お前が紺野のこと
何とも思っていないって
いうなら応援してくれよ


えっ……

ちよっとま待っ……



男はさ

当たって砕けろ
だよ達也くん



せいじに嘘をついた……




僕はめぐみが好きだ

せいじはギャルになって
垢抜けためぐみに惹かれてる
ようだけど……




僕はそんなんじゃない

物心がついた頃には
もう隣にめぐみはいたし



家族ぐるみの付き合いで
街のイベントの日には
だいたいめぐみも一緒だった

僕にとってめぐみは
幼馴染であり
家族であり
初恋の相手なんだ



まさかせいじのやつ
本気じゃないよな……



その証拠にこうやって
めぐみを見つめていると



時々、めぐみも僕と同じ
気持ちなんじゃないだろうか
と思うことがある



僕は恥ずかしくて
目を合わせることは
できないけれど...



すぐに気づいて
こっちを見てくる



心は通じ合ってる
気がするんだよな

ねえねえ
どっか寄ってく?

ちよっ...
距離が近いって

えー
昔は一緒にお風呂
にも入ったじゃない

何年前の話をしてんだよ





だめだよ
こんなところじゃ……

うちの部屋に行こ



めぐみいいだろ？

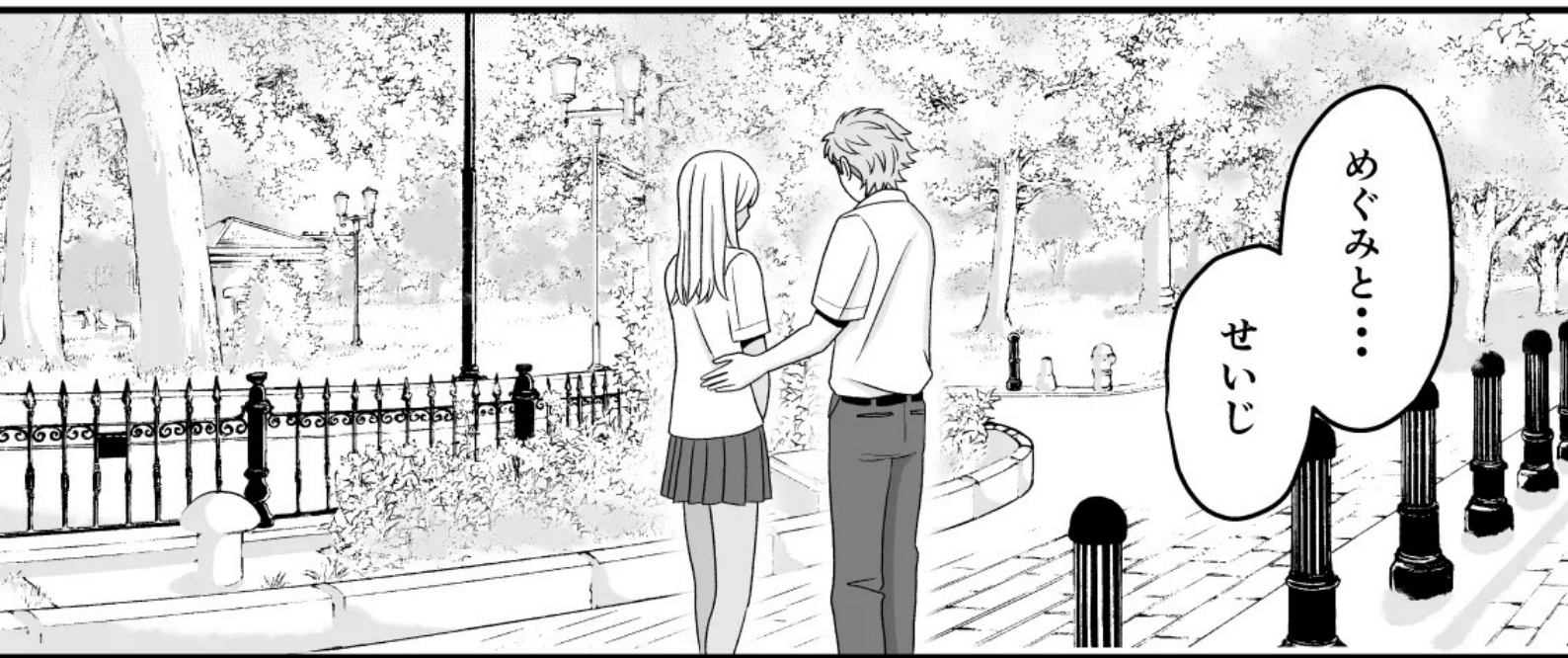
あんっ



シユって寝よ



めぐみにかぎって
そんなことあるわけ
ないよな……





ねえ助けてよ
急に西沢がうちのこと
好きっていいだしてさ



あっ

たっちゃん！



ばっか
お前

俺は本気だっつーの！

だいいち
達也だって応援して
くれてるんだぜ



たっちゃんはうちが
西沢と付き合っても
平気なの？



え？



僕がとやかく言う権利は
ないっていうか……

なにそれ……



い……いや

平気っていうか
こっ……ことういうことは
本人同士で決めることだろ？



あっ

おい待てよ

ちゃんと返事くれなー！

薄っぺらいせいじの告白なんて
ほっといても勝手に
めぐみは断ってくれると
思っていたんだ



あの日の僕は、心のどこかで
めぐみも僕のが好き
なんだと自信を持っていた
んだと思う

もういい……

うち・帰る……



そんな根拠のない自信
は跡形もなく崩れる
ことになるのだが…

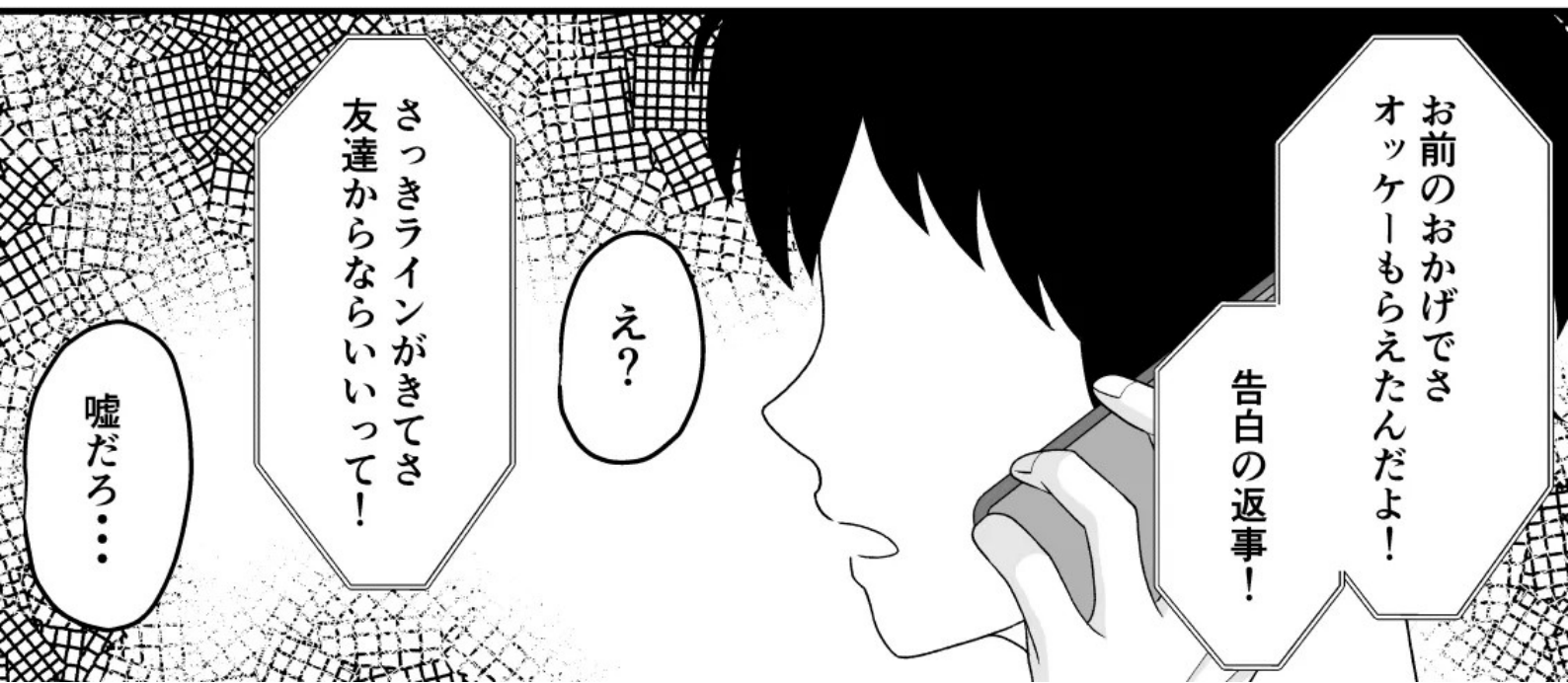


おう、達也！
さっきはありがとうな

いや別に
僕はなにも…



せいじ…



お前のおかげでさ
オツケーもらえたんだよ！

告白の返事！

え？

さっきラインがきてさ
友達からならいいって！

嘘だろ…



胸が……

苦しい……



いや、マジだぜ
今度デートする約束
もしたからさ

続報を楽しみに
待ってるよ



めぐみが他の男のものに
なるなんて考えただけで
頭がおかしくなる

なあ達也

普通、何回目のデートで
セックスできんのかな？

俺、今からそのことで
頭がいっぱいでよー



あの言葉は
なんだったんだ

僕がよくないって
言ったら断ってたのか？



たっちゃんはおうちが
西沢と付き合っても
平気なの？

おーい！

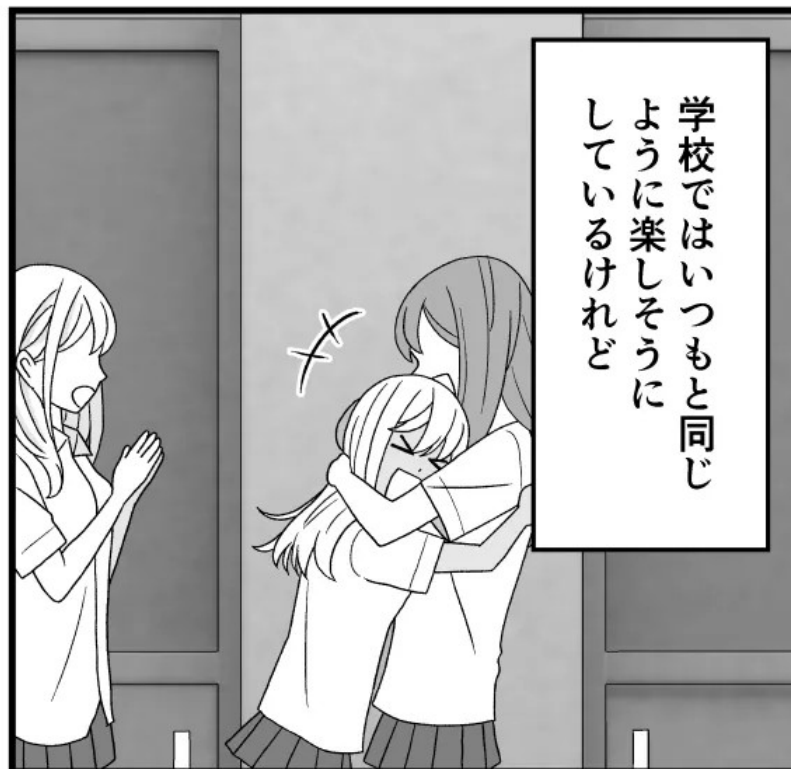
聞いているか達也



あれ以来
めぐみとまともに
会話をしていない



向こうから話し掛けられる
こともなくなったし
一緒に帰ることもなくなった



学校ではいつもと同じ
ように楽しそうに
しているけれど



たくさんあった毎日の
二人の接点はめぐみが
作ってくれていたんだな
って改めて感じたんだ



おっす
達也

聞いてくれよ

俺、ついに
やったんだよ



セックスだよ
セックス!

なっ…



やったって
なにをだよ?



いやー
マジで最高だったぜ



そうだったんだけどさ
俺が我慢できなくなつて
強引にキスしたらさういう
雰囲気を持っていけてさ

だってお前ら
友達からって…



なあいいだろ？

俺達付き合ってもう
一週間だぜ？

うち、西沢のこと
ぜんぜん知らないし…



最初は嫌がってた
んだけどよ…



キスだけ
キスだけだから

そんなこと
言われたって



一生大切に
するからさ

こう見えても俺お前のこと
本気なんだぜ



んん…

カニ

まだうち
心の準…
ちよっ…

やっぱこいつ
押しに弱いわ…

あっ…

ほら、もっと
口開けて

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

んっ

完全に受け入れてる
だろコレ

それにしても
キスってこんな
気持ち良いもんなのか

はい

はい

はい

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

はい

ずっとしてられるぜ



わかってるよ

本当に
ごめん！

でもさ、大好きな彼女の
こんな綺麗な身体目の前
にして我慢できねえよ

ずっと好きだったし
愛してるぜめぐみ

何言ってるの
こんな時ばかり

ズルいよ……


本当だって

ずっと一緒に
いよなめぐみ

カッ！！


ちょっと！

なんでズボン
下ろしてんのよっ！




知ってるか
達也

気持ちっていうのはさ
ちゃんと伝えなきゃ
いけないのよ



男は言わなくても分かり合える
仲を求めて、女は何でも
言い合える仲を求める

去年買った恋愛本の
パクリだけだよ




本当はどう思ってる
かなんて関係ねえのよ

女は愛の言葉を囁いて
やればイチコロだぜ

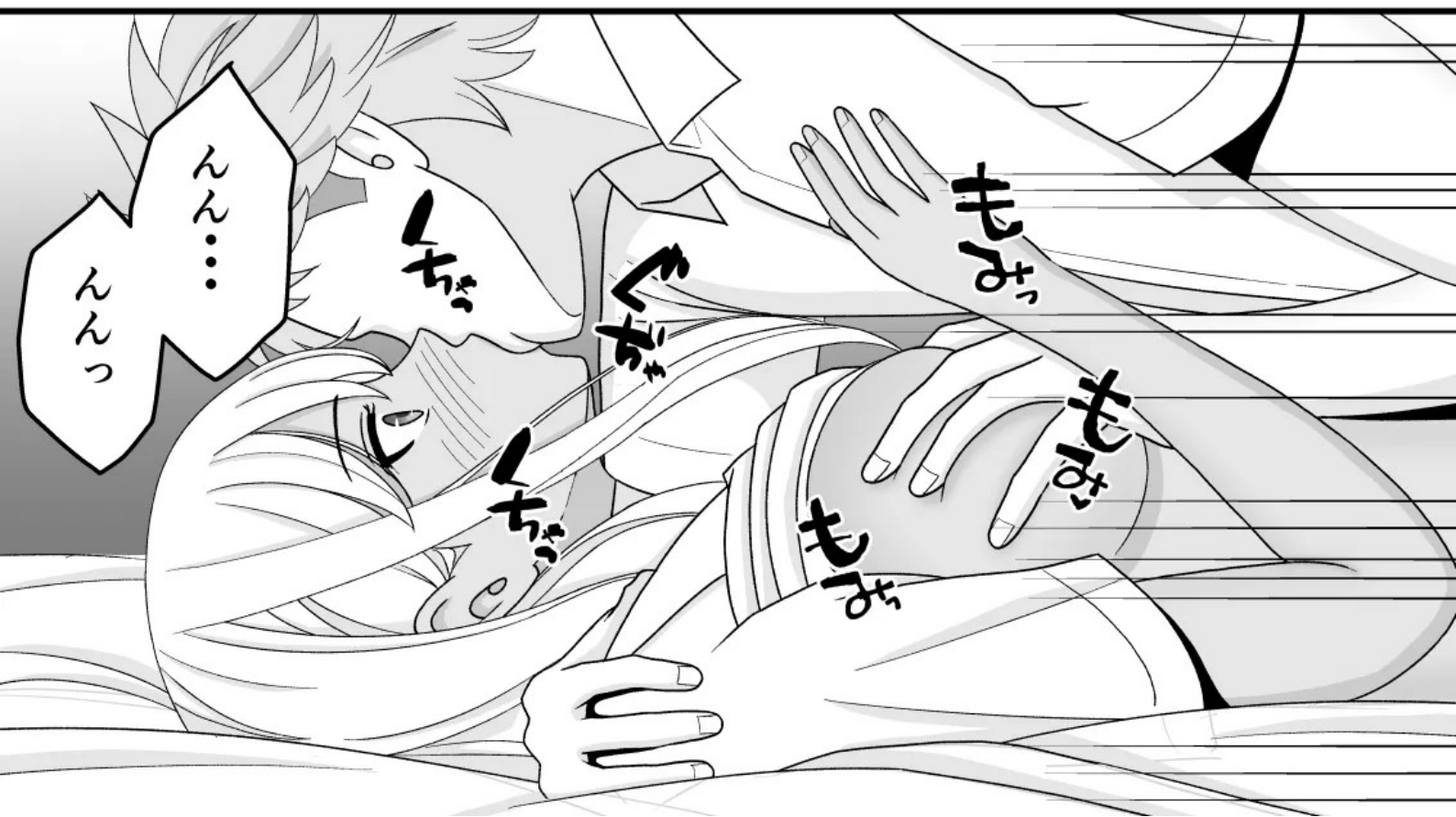
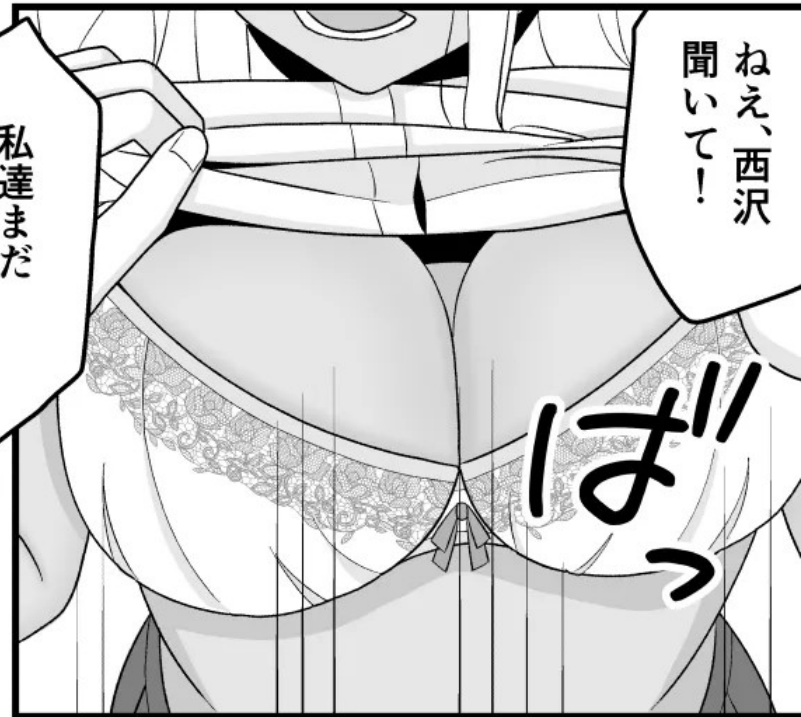
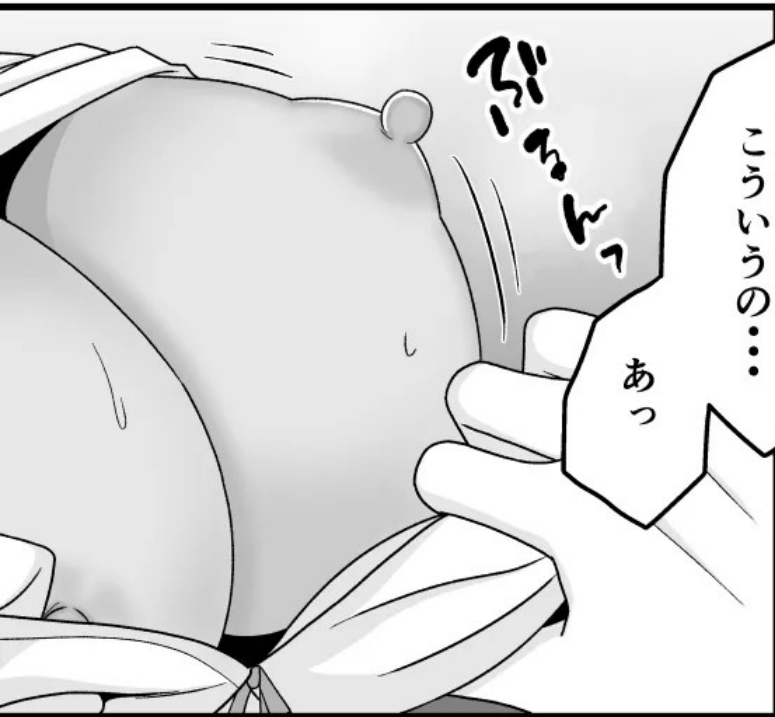


何言ってるんだコイツ

めぐみの気持ちを
もてあそんで…



こんなやつにめぐみは
抱かれたっていうのか…



これが
おっぱい！

いやっ

おっぱい
うめえ！

あんっ

乳首立ってる
だろコレ

いけるいける

このまま勢いで
ヤッてやるぜ！

はああんっ

はーい

そんな乳首
ばっかりだめえっ

れろ

れろ

れろ

はーい

おっぱい
最高!

ニヤニヤ

ねえ

待って!

んぐ

んぐ

聞
いて
る?
?

ず
っ
と
し
ゃ
ぶ
っ
て
ら
れ
る
ぜ

んぐ

む

愛
し
て
る
ぜ
め
ぐ
み!

あ
ん

あ

お
っ
ぱ
い
舐
め
な
が
ら
何
言
っ
て
る
の
よ!

で
も...

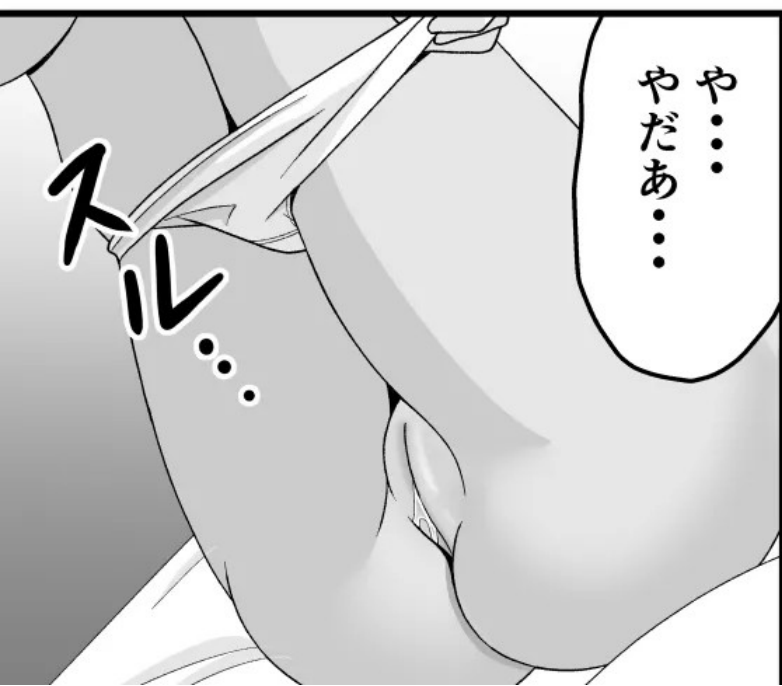
や
っ
ぱ
り
ま
ん
こ
だ
よ
な!

ま
ん
こ
見
た
い!

や
っ...
そ
こ
は...

んぐ

触
り
た
い!





うおおおおお

恥ずかしいよお...

コレが一軍女子の
おまんこ！

匂いえっろ！

俺も初めてだからさ
よく見せてくれよ

くはあ

ちよ...

ちよっと...

やっぱり最初は
クンニだよな

あんっ

何言ってるの...

えろ

じゅわ

めぐみのおまんこ
すごく綺麗だよ

えろ

かすかに感じる
おしっここの香りが
めちやくちや興奮するぜ

そんなとこ
舐めちゃだめえ！

じゅわ

なあこれクリトリス
勃ってるよな？

あんっ

気持ちいいんだろ？

ちゅぽ

あっ

めぐみオナニー
週何回してんの？

はーい

バカっ

西沢何言ってるの！

はーい

それっ、
刺激強すぎる
からやめて！

あー

答えるまで
クリトリス集中的に
舐め続けるわ

ちゅぽ

くり

ちゅぽ

だめっ

西沢待っ…

はあああああん！

3回っ…

週3回っ…

ああああっ

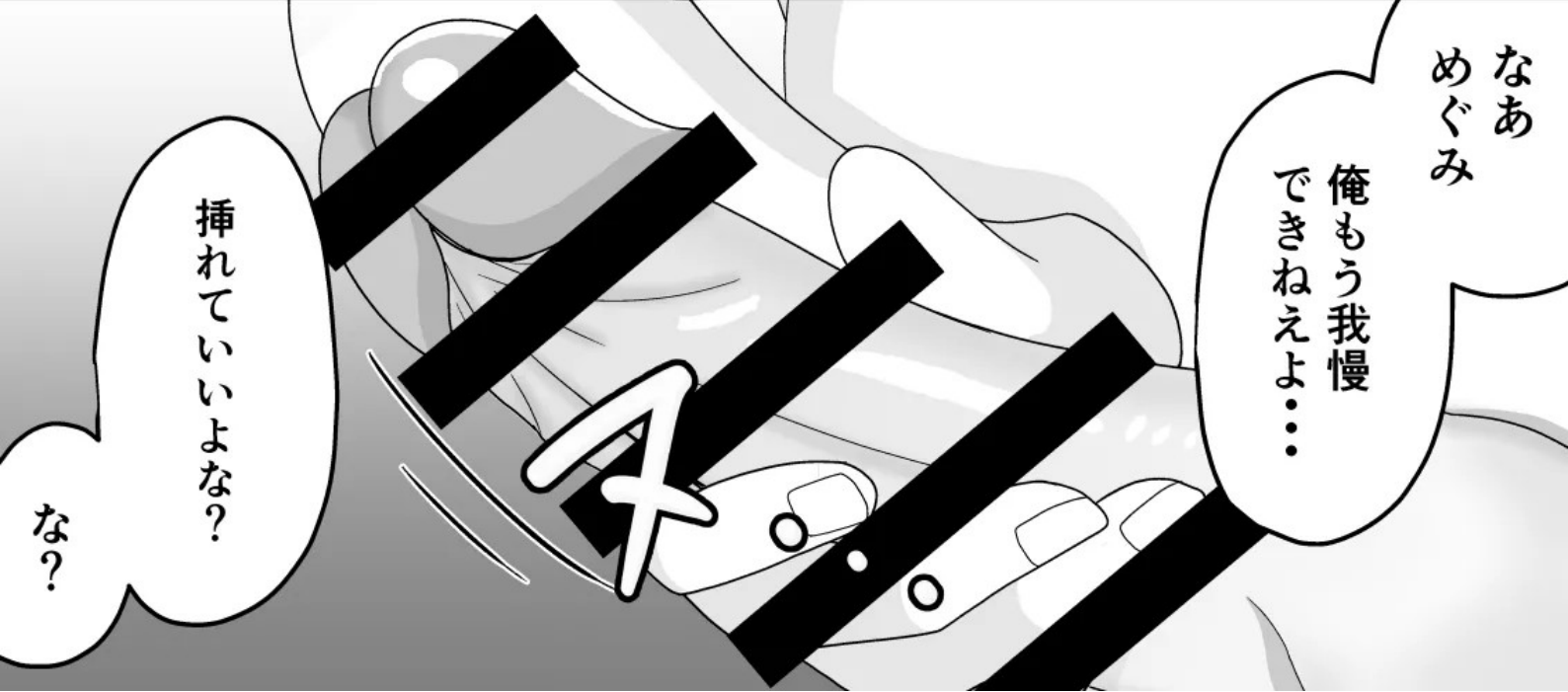
うわっ

めぐみえっろ！

ちゅぽ

オナニー
大好きじゃん

くり





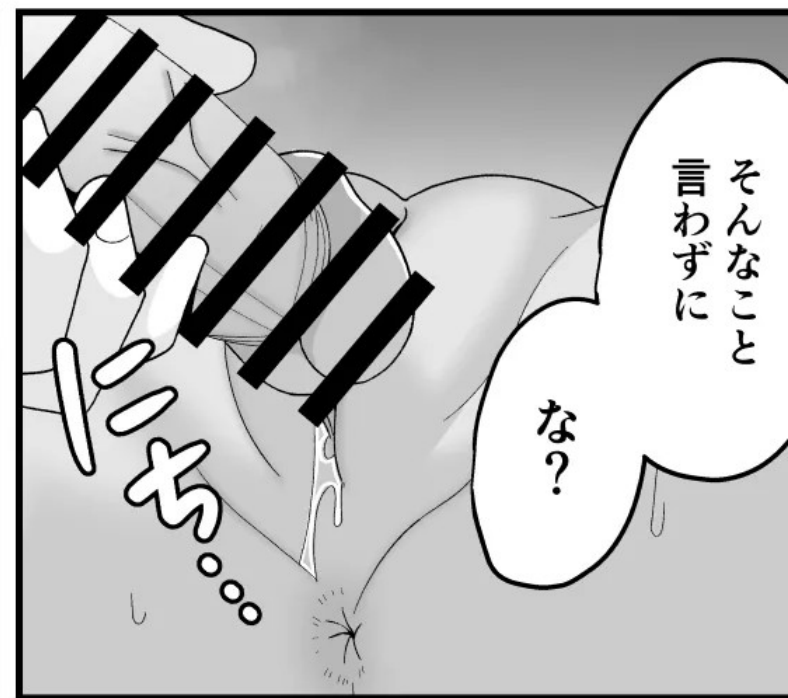
…だめ



挿れるからな？

挿れるよ？

あっ



そんなこと
言わずに
な？



まんこの中って
こんなに気持ち良い
のか…

あっ
あっ

あんっ

うああああ
まんこの中
気持ちいい！

挿れていいって

んあっ

あんっ

ズッ
ゴ

言っていないっ

んっ

気持ち良すぎて
腰が止まらねえよ

ズッ
ゴ

ズッ
ゴ

ズッ
ゴ

めぐみ

可愛いよ

ズッ
ゴ

ズッ
ゴ



なんだコレ

ガラガラしてんのに
ヌルヌルで...

ズ
ン
ズ
ン
ズ
ン

まとわりつくような
肉感が最高に
気持ち良いぜ!

なあ
めぐみ!

キス!

もっとキスしようぜ

ズ
ン

ズ
ン

ズ
ン

ズ
ン

んんっ

んーっ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

あー
脳がバグる...

口も下半身も
気持ち良すぎだろ

れろ

れろ

れろ

んーっ

んっ

セックスって
最高!

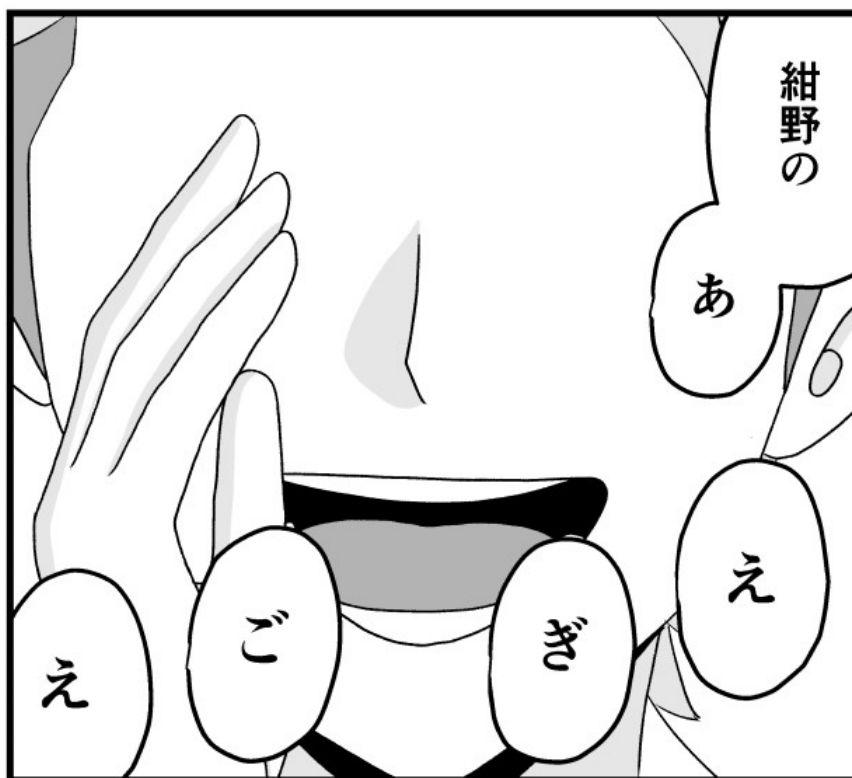


あー、セックス最高！

めぐみありがとうな！

だめえっ！

セックス
最高
めぐみ
ありがとう





あの日……



せいじの家のプレハブの
前で聞いた声は

子供の頃から
聞き慣れた……



17年間思い
続けた……

あんっ

あっ

めぐみの
声だった

僕が止めたからといって
めぐみがせいじの
告白を断ったか
どうかはわからない

だめっ

あっ

でも……

たっちゃんほうちが
西沢と付き合っても
平気なの？

あの時、素直に
断れと言えていたら

めぐみに好きだと
言えていたら……

こんなに
激しい後悔も……

あんっ

んあっ

こんなに苦しい
気持ちにもならず
済んだんじゃないだろうか

あとがき

本書をお手に取っていただき、誠にありがとうございます。

ピクシブやファンティアにて新作の進捗を掲載していますので、ご興味がありましたら覗いてみて下さい。作品に対する感想やご要望も歓迎しております。

最後まで見ていただき本当にありがとうございました！

素直になれなくて

発行日 : 2025年11月28日
発行者 : くらねこ
ピクシブ : <https://www.pixiv.net/users/115792542>
ファンティア : <https://fantia.jp/fanclubs/536256>

- この作品はフィクションです。実在の人物・作品・団体・出来事などには関係ありません。
- この本は個人が非公式に発行したものです。そのため、公式設定に準拠していません。
- 18歳未満の閲覧は禁止です。本書の転載、編集、トレース、転売、使用を禁止します。

●This is a work of fiction. Any resemblance to actual persons, living or dead, works, organizations, events, or locales is entirely coincidental.

●This work is an unofficial publication by a private individual.

It does not represent any official point of view.

●ADULTS ONLY 18+. DO NOT REPOST, EDIT, TRACE, RESELL OR USE MY WORKS.

